

国宝 大崎八幡宮

御鎮座記念祭

雅楽の夕べ

令和三年八月十二日(木)

祭典 午後六時三十分

雅楽の夕べ 午後七時開演

大崎八幡宮 社殿前特設舞台

拝観料◎一人千円

撒下品◎御神札・供物

出演 伶楽舎

大崎八幡宮職員

主催 大崎八幡宮



第十回

雅楽の夕に、

東日本大震災復興祈念

いっしよに、
雅楽をうたおう

令和三年八月十三日(金)

午後四時〜午後五時三十分

大崎八幡宮 社殿前特設舞台

入場無料

雅楽演奏・舞／伶楽舎、大崎八幡宮職員、
宮田まゆみ

主催 「雅楽の夕に、」実行委員会



〈配信のご案内〉

当日、演奏の様子はHPより配信でもおたのしみいただけます。無観客など、状況によって判断する場合がありますので、ご来場の前に必ずHPをご覧ください。

www.oosaki-hachiman.or.jp

お問い合わせ／大崎八幡宮社務所 電話／022-234-3606
oosaki@oosaki-hachiman.or.jp

マスクの着用をお願いいたします



マスクを必ず着けて、
会話はなるべく控え目に

人との距離を取ってください



こまめなアルコール消毒に
ご協力ください



人との距離を保ちながら
お参りください

*写真は平成30年撮影のものです。

国宝 大崎八幡宮

御鎮座記念祭

雅楽の夕べ

令和三年八月十二日(木)

祭典 午後六時三十分

雅楽の夕べ 午後七時開演

大崎八幡宮 社殿前特設舞台

拝観料◆一人千円

撒下品◆御神札・供物

出演／伶楽舎

大崎八幡宮職員

演奏曲目

- | | | |
|--------|--------|-------------------|
| 一、今様 | 白薄様 | いまよう しろうすよう |
| 二、管絃 | 太食調音取 | かんげん たいしきちようのねとり |
| | 合歡塩 | がつかえん |
| 三、神前神楽 | 萬代の舞 | しんぜんかぐら よろずよのまい |
| 四、管絃 | 傾盃楽急 | かんげん けいはいらくのきゅう |
| 五、御神楽 | 其駒一人長舞 | みかぐら そのこまーにんじようまい |
| 六、神前神楽 | 浦安の舞 | しんぜんかぐら ुरあやすのまい |
| 七、退出音声 | 長慶子 | まかでおんじよう ちようげいし |

仙台藩祖伊達政宗公は開府の秋、仙台城の乾(北西)の方角にあたる当地を八幡宮の鎮座地と定め、現在の御社殿を御造営。慶長十二年(一六〇七)八月十二日、正遷座の儀が浄闇のなか肅々と齋行され、大崎八幡宮が誕生致しました。

『治家記録引証記』(真山記九)には「慶長十二年八月十二日八幡宮成就シテ御遷宮、(中略)大工之棟梁ハ梅村彦左衛門二男三十郎頼次(中略)天下無双之巧人刑部左衛門国次(中略)鍛冶雅楽介吉家、(中略)画工ハ絵師佐久間左京ト也」と記されております。

御鎮座記念祭は四百十余年前の御遷座の日を記念して齋行されるものです。

第十回

雅楽の夕に、

東日本大震災復興祈念

令和三年八月十三日(金)

午後四時〜午後五時三十分

大崎八幡宮 社殿前特設舞台

入場無料

雅楽、うたのちからと共に

大崎八幡宮の国宝ご社殿前で、千数百年を生き続けてきた雅楽をいっしょにうたう日。

楽器をお持ちの方もふるってご参加ください。夕べに、今年をもう一つ大切に過ごしてみよう。いっしょに、雅楽をうたいましょう。

雅楽演奏・舞／大崎八幡宮職員、伶楽舎

ご挨拶／大崎八幡宮 宮司 小野目博昭、宮田まゆみ

演奏 曲目

- | | | |
|------|------------|------------|
| 平調音取 | ひようじようのねとり | |
| 五常楽急 | ごしようらくのきゅう | |
| 陪臚 | ばいろ | |
| 萬代の舞 | よろずよのまい | 歌のワークショップ |
| 萬代の舞 | | |
| 越天楽 | えてんらく | 唱歌のワークショップ |
| 越天楽 | | |
| 雙調音取 | そうじようのねとり | |
| 酒胡子 | しゅこうし | |
| 浦安の舞 | うらやすのまい | |

*五常楽急、陪臚、越天楽、酒胡子は皆さまと一緒に演奏します。ふるってご参加ください。

主催／「雅楽の夕に、」実行委員会

お問い合わせ／大崎八幡宮社務所 電話／022-234-3606
oosaki@oosaki-hachiman.or.jp

〈配信のご案内〉

当日、演奏の様子はHPより配信でもおたのしみいただけます。無観客など、状況によって判断する場合がありますので、ご来場の前に必ずHPをご覧ください。
www.oosaki-hachiman.or.jp